

発明の名称: エイ撃退装置⁽¹⁾、漁業用鮫撃退装置⁽²⁾

発明者: 中野秀樹、浜口昌巳

共有特許権者: 株式会社テクノパルス⁽¹⁾ ⁽²⁾、すずし漁業協同組合⁽²⁾

番号: 特許第5007578号(特願2007-43337)、第4965749号(特願2012-34541)

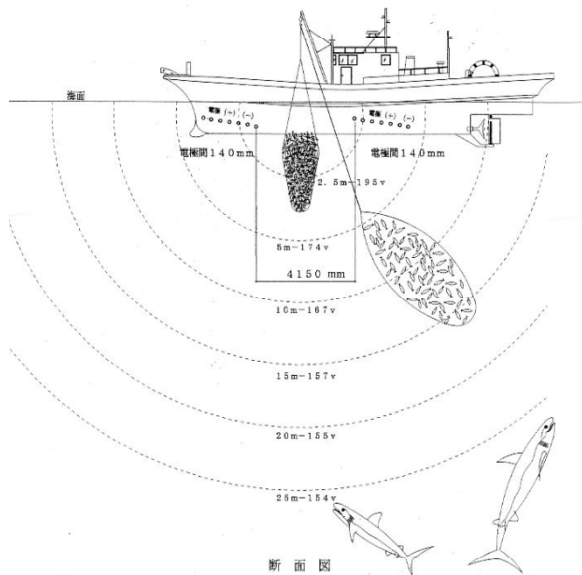
管理番号177,226

解決すべき課題

・多くの漁業でサメ・エイによる漁業被害が報告されており、サメの駆除などにより対処しているが、大規模で多額な費用がかかる。

➡ 電気に敏感なサメの性質を利用して撃退

発明のポイント



サメ・エイ類はロレンチニ器官という電気受容器を持っているため、他の魚より電気に敏感である。

船から電極を垂らし、高周波電気パルスで船の周囲に電場を設けることによりサメを追い払う。



船の周囲に集まり魚網からこぼれる餌を食べるサメ

ナルトビエイなどエイ類に対しても応用。

